



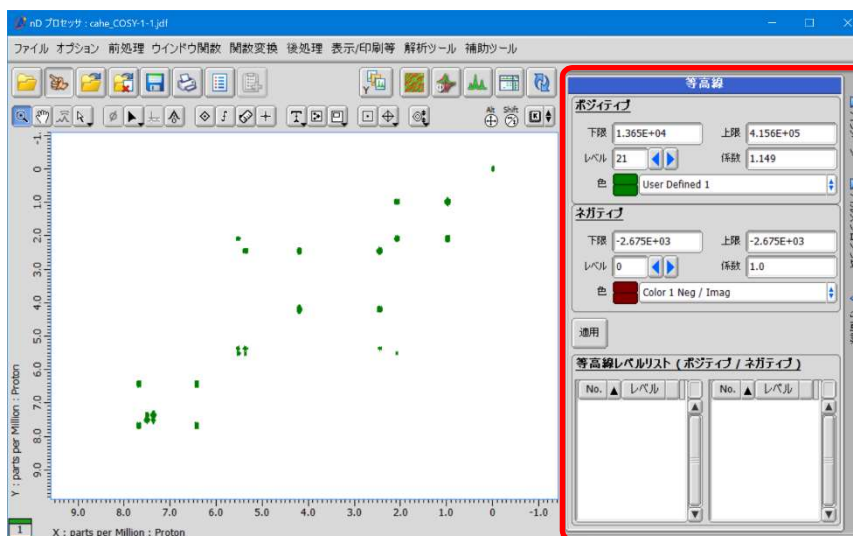
Delta V6.0では、「nDプロセッサ」ウインドウの「等高線」パネル上で等高線調整ツールと同様の機能を使用することができます。「等高線」パネルでは、等高線レベルの数値入力設定などが可能です。また、「Contour Slide」ボタンを使って、マウสดラッグで等高線レベルの強弱を調整することができます。

★「等高線調整ツール」については、Delta Tips「等高線調整ツール」(⇒NMDT\_0077)を参照してください。

「nDプロセッサ」ウインドウ「等高線」パネル:

① 「nDプロセッサ」ウインドウのパネル表示切替ボタン「等高線」をクリックする。

⇒ 「等高線」パネルが表示されます。



②  ボタンをクリックする。

⇒ 等高線レベルバーの状態が「等高線レベルリスト」に表示されます。

③ 等高線設定を変更する。「下限」もしくは「上限」値を変更する。

⇒ 等高線レベルバーの下限値もしくは上限値が変更されます。等高線調整ツール「Topスライダ」もしくは「Bottomスライダ」と同様の機能です。



④ 「レベル」を選択する.

⇒ レベルバーの本数が増えます. 等高線調整ツール「プリセットボタン」と同様の機能です.

⑤ 「係数」を変更する.

⇒ 等高線バイアスの設定が増えます. 等高線調整ツール「バイアススライダー」と同様の機能です.

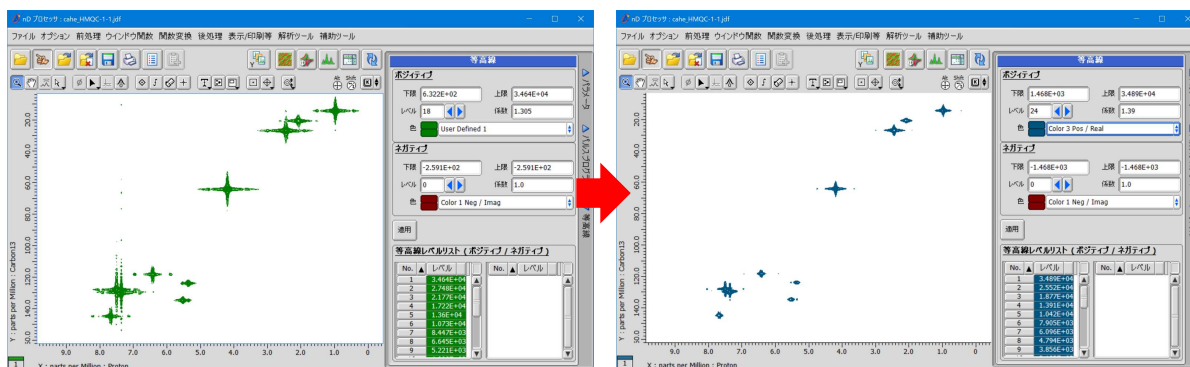
⑥ 「色」を選択する.

⇒ 選択された色が設定された正もしくは負ピークデータへ適用されます. 等高線調整ツールにおけるポップアップメニュー[カラーパネル]と同様の機能です.

⑦  ボタンをクリックする.


⇒ 変更した等高線設定が適用されます.

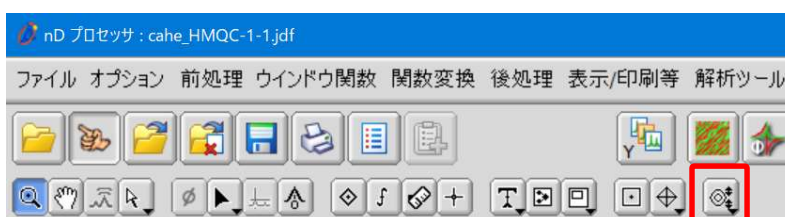
★「等高線」パネルの設定は、等高線調整ツールと連動しています.



「Contour Slide」ボタン  の使い方:

① ポインターバー  ボタンをクリックする.

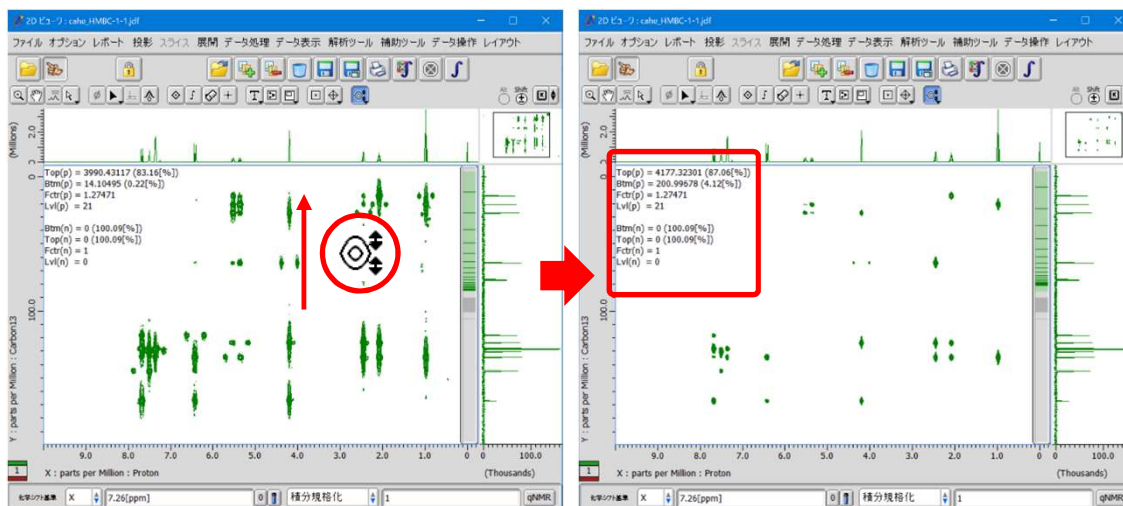
⇒ マウスポインターが  に変わります.







## ② データ上でマウスポインター をドラッグする.

⇒ 変更後の設定値が表示されます.



★ 等高線レベルの上限もしくは下限のみ変更したい場合は、「Contour Slide」ボタンリスト   を選択してください。「Contour Slide」ボタンを長押しすると表示されます.

